

令和7年度

事業計画書

特定非営利活動法人

こどもピース

1 事業実施の方針

経済的困難などによりスポーツ機会が不平等な子どもたちに対し、継続的な指導と活動の場を提供する。子どもたちに挑戦と達成感を味わう非日常の機会を提供し、法人の活動を地域に広く周知する。スポーツ機会が特に不足している養護施設等の子どもたちに、集団運動と地域の子どもの交流機会を提供する。スポーツを通じて健全な心身の発達を促し、協調性や自己肯定感を育む機会を提供すること。誰もが楽しく体を動かせる場所を提供し、社会性を育む機会を創出する。

3 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 2,500 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
運動教室	オブスタクル(障害物レース)運動教室を福祉施設がある東京都内神奈川県の近隣の小学校等にて、体育館が使用できる毎週土曜若しくは日曜日に協力していただける施設長の児童福祉施設の子どもたち、使用許可をいただいた学校に通う子どもたちから参加者を募り定期開催。オブスタクル競技を中心とした総合的な運動指導を実施し、子どもたちの健全育成を図る活動。	法人設立後、週一回	東京都市町田内の学校施設	10人	東京都内の福祉施設がある地域の子どもたち	60人	2,000
運動イベント運営	オブスタクル(障害物レース)運動のイベント運営オブスタクルアタック(仮称)を年1回(秋頃)開催。東京都内神奈川県の近隣の小学校等にて、体育館が使用できる毎週土曜若しくは日曜日に協力していただける施設長の児童福祉施設の子どもたち、使用許可をいただいた学校に通う子どもたちから参加者を募り参加しやすい難易度の障害物コースを設計し、保護者に観ていただきながらタイム計測上位表彰	法人設立後、年一回	東京都市町田内の学校施設	20人	東京都内の福祉施設がある地域の子どもたち	60人	250
養護施設の子どもたちと交流しながら流	都内の児童福祉施設を卒業されている知人と協力していただける施設長の児童福祉施設の子どもたち、使用許可をいただいた学校に通う子どもたちから連携を取り都内神奈川県の児童福祉施設の地域で体育館を使用し施設の子どもたちと近隣の子どもたちとがスポーツをしながら交流し人権の保護又は平和の推進、社会教育を子どもたちに学ぶ機会を図る活動。	法人設立後、年一回	東京都市町田内の学校施設	30人	東京都内の福祉施設の子どもたちと地域の子どもたち	100人	250

令和8年度 事業計画書

特定非営利活動法人 こどもピース

1 事業実施の方針

継続的なニーズに対応するため、活動エリアと参加枠を拡大し、サービスを恒常化する。より大規模なイベント開催と収益事業の導入により、活動資金を確保し、非営利活動へ還元する。連携施設を増やし、より広範囲の支援が必要な子どもたちに活動を届ける。子どもたちの競技モチベーションを向上させ、目標達成に向けた努力と集団行動の機会を提供する。

3 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業 (事業費の総費用【 4,600 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
運動教室	オブスタクル(障害物レース)運動教室を福祉施設がある東京都内神奈川県内の近隣の小学校等にて、体育館が使用できる毎週土曜若しくは日曜日に協力していただける施設長の児童福祉施設の子どもたち、使用許可をいただいた学校に通う子どもたちから参加者を募り定期開催。オブスタクル競技を中心とした総合的な運動指導を実施し、子どもたちの健全育成を図る活動。	法人設立後、週一回	東京都市内の学校施設	20人	東京都内の福祉施設がある地域の子どもたち	120人	3,000
運動イベント運営	オブスタクル(障害物レース)運動のイベント運営オブスタクルアタック(仮称)を年1回(秋頃)開催。東京都内神奈川県内の近隣の小学校等にて、体育館が使用できる毎週土曜若しくは日曜日に協力していただける施設長の児童福祉施設の子どもたち、使用許可をいただいた学校に通う子どもたちから参加者を募り参加しやすい難易度の障害物コースを設計し、保護者に観ていただきながらタイム計測上位表彰	法人設立後、年一回	東京都市内の学校施設	30人	東京都内の福祉施設がある地域の子どもたち	120人	300
養護施設の子と運動しながら交流	都内の児童福祉施設を卒業されている知人と協力していただける施設長の児童福祉施設の子どもたち、使用許可をいただいた学校に通う子どもたちから連携をとり都内神奈川県内の児童福祉施設の子と近隣の児童福祉施設の子とスポーツをしながら交流し人権の保護又は平和の推進、社会教育を子どもたちに学ぶ機会を図る活動。	法人設立後、週一回	東京都市内の学校施設	60人	東京都内の福祉施設の子と地域の子どもたち	200人	300

地域運動大会 の参加・開催	児童福祉施設を卒園されている施設 知人と協力していただける運動大 長の児童福祉施設に声をかけそ の地域で開催されている運動大 会に、運動教室に通う子どもたち から参加者を募り、参加を支援。 参加に向けた特別トレーニング を実施する。また地域交流も兼ね 児童福祉施設と連携し炊き出し や餅つき大会なども実施し、まち づくりの促進と福祉の増進を図 る活動。	運営 に 従 う	東京都 町田市の 市内の学 校施設	20人	東京都内 の福祉施 設の子ども たちと地域 の子どもたち	30人	1,000
------------------	---	-------------------	----------------------------	-----	--	-----	-------

7 年度 活動予算書（その他事業がある場合）

特定非営利活動法人 こどもピース

（単位：円）

科	目	金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1 受取会費			150,000
正会員受取会費	50,000		
賛助会員受取会費	100,000		
2 受取寄附金			500,000
受取寄附金	500,000		
施設等受入評価益			
3 受取助成金等			3,100,000
受取補助金	3,100,000		
公益財団法人ライフスポーツ 財団公益財団法人ノエビアグリーン財団			
世田谷区子ども・子育て地域活動支援助成事業			
4 事業収益			360,000
1. 運動教室	360,000		
2. 運動イベント運営	0		
3. 養護施設の子どもたちと運動しながら交流	0		
4. 地域運動大会の参加・開催	0		
5 その他の収益			0
受取利息	0		
経常収益計			4,110,000
【B】 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			200,000
福利厚生費	200,000		
(2) その他経費			2,300,000
会議費	100,000		
印刷製本費	300,000		
旅費交通費	600,000		
会場借上料	300,000		
スポーツ用品費	300,000		
講師・指導員謝礼金	600,000		
通信運搬費	100,000		
事業費計			2,500,000
2 管理費			
(1) 人件費			500,000
給料手当	300,000		
福利厚生費	200,000		
(2) その他経費			1,040,000
消耗品費	100,000		
水道光熱費	150,000		
通信運搬費	150,000		
家賃	640,000		
管理費計			1,540,000
経常費用計			4,040,000
当期経常増減額 【A】－【B】・・・①			70,000
【C】 経常外収益			
固定資産売却益	0		
過年度損益修正益	0		
経常外収益計			0
【D】 経常外費用			
固定資産売却損	0		
災害損失	0		
過年度損益修正損	0		
経常外費用計			0
当期経常外増減額 【C】－【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額 ①+②・・・③			70,000
法人税、住民税及び事業税・・・④			70,000
設立時正味財産額・・・⑤			0
次期繰越正味財産額 ③－④+⑤			0

8 年度 活動予算書（その他事業がある場合）

特定非営利活動法人 こどもピース

（単位：円）

科	目	金 額	小計・合計
【A】 経 常 収 益			
1 受取会費			150,000
正会員受取会費	50,000		
賛助会員受取会費	100,000		
2 受取寄附金			2,500,000
受取寄附金	2,500,000		
施設等受入評価益	0		
3 受取助成金等			3,100,000
受取補助金	3,100,000		
スポーツ振興くじ助成公益財団 法人スポーツ安全協会			
公益財団法人ライフスポーツ 財団公益財団法人ノエビアグリーン財団			
4 事業収益			720,000
1. 運動教室	720,000		
2. 運動イベント運営	0		
3. 養護施設の子どもたちと運動しながら交流	0		
4. 地域運動大会の参加・開催	0		
5 その他の収益			0
受取利息	0		
経 常 収 益 計			6,470,000
【B】 経 常 費 用			
1 事業費			200,000
(1) 人件費			200,000
福利厚生費	200,000		
(2) その他経費			4,400,000
会議費	200,000		
印刷製本費	600,000		
旅費交通費	1,200,000		
会場借上料	500,000		
スポーツ用品費	500,000		
講師・指導員謝礼金	1,200,000		
通信運搬費	200,000		
事業費計			4,600,000
2 管理費			660,000
(1) 人件費			660,000
給料手当	600,000		
福利厚生費	60,000		
(2) その他経費			1,140,000
消耗品費	200,000		
水道光熱費	150,000		
通信運搬費	150,000		
家賃	640,000		
管理費計			1,800,000
経 常 費 用 計			6,400,000
当期経常増減額 【A】－【B】・・・①			70,000
【C】 経 常 外 収 益			
固定資産売却益			
過年度損益修正益			
経 常 外 収 益 計			0
【D】 経 常 外 費 用			
固定資産売却損			
災害損失			
過年度損益修正損			
経 常 外 費 用 計			0
当期経常外増減額 【C】－【D】・・・②			0
税 引 前 当 期 正 味 財 産 増 減 額 ①＋②・・・③			70,000
法人税、住民税及び事業税			70,000
前期繰越正味財産額			0
次 期 繰 越 正 味 財 産 額 ③－④＋⑤			0